

浪漫街道

- 楽曲名：浪漫街道 (4:39)
- 作詞：鈴木登土勝 (すずき としかつ)
- 作曲：三浦克之 (みうら かつゆき)

歌詞

懐かしい香いが 記憶に囁く
今見る景色は あの日のままいてくれてた
大切な人と見た 日出る瞬間
変わらない日々が 続きますように

自転車駆け抜けてく 潮風のリズムの中
あなたと私だけの 浪漫街道

忘れられない 景色が
ここにあるなら 綺麗で思い出埋め尽くそう
海辺で見つけた ガラス石
のぞき込んだなら セピア色のラ～ララ～

黄色い海のような 見渡すかぎりの
何の花だっけな？ 春を彩る

面倒くさそうに 家を出てきたはずなのに
気付いてるかな？ ずっと笑ってる

あなたと ここに居る事が
どれ程キセキを 重ねてきたんだろう
海辺に 辿り着いた石全て
カドが丸まって やさしさのラ～ララ～

約束を交わして 鳴らした鐘の音が
丘の上の白いチャペルに 響く
指切りをするように 2人で鍵かけて
四つ葉に 幸せを願った wo～wo～....
届きますように

忘れられない 景色が
ここにあるなら 綺麗で思い出埋め尽くそう
海辺で見つけた ガラス石
のぞき込んだなら セピア色のラ～ララ～
浪漫街道
伝えたいから 届けたいから
忘れないから
浪漫街道